

芸術文化活動機会促進事業オンライン申請マニュアル

1 メールアドレスの登録

本補助事業 HP に記載の「オンライン申請フォームへ」からサイトへアクセスし、以下の手順でメールアドレスを登録してください。

芸術文化活動機会促進事業 メールアドレス登録フォーム

① Step 1
利用規約の確認と同意

利用規約を必ずお読みいただき、ご同意の上、次の画面にお進みください。

利用規約に同意する

→ 次へ

② Step 2
メールアドレス登録

①利用規約をお読みいただき、「利用規約に同意する」にチェック。「次へ」ボタンを押下。

芸術文化活動機会促進事業 メールアドレス登録フォーム

① Step 1
利用規約の確認と同意

② Step 2
メールアドレス登録

こちらは、「芸術文化活動機会促進事業」のメールアドレス登録フォームです。
入力されたメールアドレス宛に、当初申請MyページのURLを送信します。

メールアドレス*
○○@○○.○○○

← 戻る 確認

②メールアドレスを入力し、「確認」ボタンを押下。

芸術文化活動機会促進事業 メールアドレス登録フォーム

Step 1
利用規約の確認と同意
利用規約に同意する

Step 2
メールアドレス登録
メールアドレス
○○@○○.○○○

← 戻る 回答

③入力内容を確認して「回答」ボタンを押下。

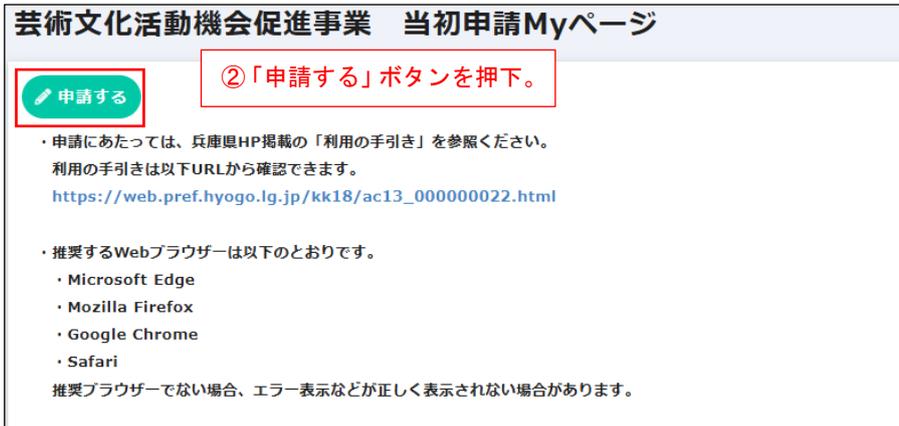
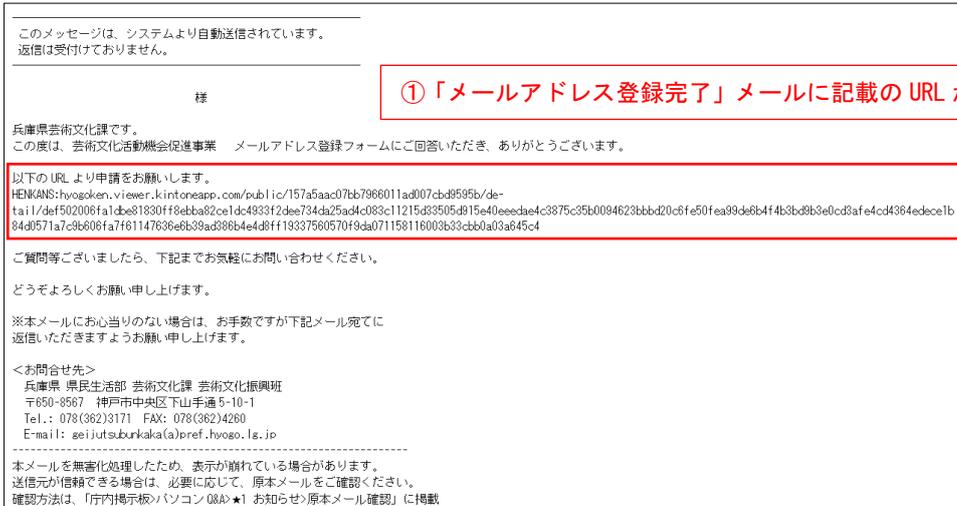
芸術文化活動機会促進事業 メールアドレス登録フォーム

兵庫県芸術文化課から自動返信によりメールをお送りしています。メール受信後、記載のURLより申請をお願いします。

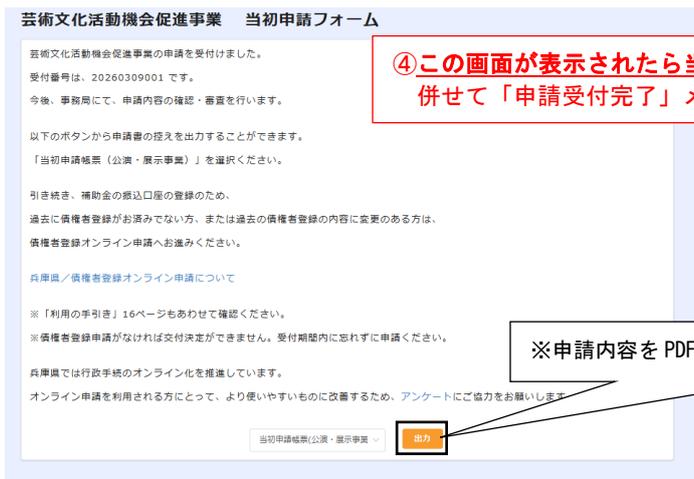
④この画面が表示されたらメールアドレス登録完了です。
登録したメールアドレスに「メールアドレス登録完了」メールが送られます。
※まだ申請は完了していません。次ページの「2 当初申請」に進んでください。

2 当初申請

「メールアドレス登録完了」メールに記載の URL から申請ページへアクセスし、以下の手順で申請内容を回答してください。



**③画面表示に沿って申請内容の入力、誓約事項・チェックリストへのチェックの後、「確認」ボタンを押下。
入力内容が表示されるので、確認の後、「回答」ボタンを押下。
※申請内容の入力に関しては、次ページ以降の「3 記載例」をご参照ください。**



3 記載例

Step 1 : 申請者情報入力

芸術文化活動機会促進事業 当初申請フォーム

① Step 1 申請者概要入力

② Step 2 申請書・事業計画書入力

③ Step 3 収支予算書入力

④ Step 4 誓約書・チェックシート

受付状況（本フォームから既に回答されている場合は、下の欄に「受付済」と表示され、回答できません）*

-

1. 申請者の情報を入力してください。

申請者概要

個人 団体

以降、個人の場合は<申請者=代表者>となります。

申請者（団体）名*

申請者（団体）名フリガナ*

代表者職名

例：会長

代表者氏名*

代表者氏名フリガナ*

氏名等ではなく、本名で申請してください。

代表者郵便番号*

代表者住所*

代表者電話番号*

代表者FAX

担当者職名

例：事務局長

担当者氏名*

担当者氏名フリガナ*

担当者郵便番号*

担当者住所*

担当者電話番号*

担当者FAX

担当者電話番号（不在時の連絡先）

担当者メールアドレス*

会計担当者氏名

但馬 花子

会計担当者氏名フリガナ

タジマ ハナコ

団体設立年月日

1988-04-01

人数は団体構成員の名簿と合致すること

団体構成員数

60

(うち県内在住)

40

(うち県外在住)

20

左右の「+」「-」をクリックするか、直接数字(半角)を入力してください

申請時において、構成員の半数以上が県内在住であることが、補助対象者の要件となります。

団体規約・名簿をそれぞれアップロードしてください。

団体規約*

参照...

最大10MB

ひょうご〇〇管弦楽団_規約...

団体名簿*

参照...

最大10MB

ひょうご〇〇管弦楽団_名簿...
構成員の住所(市・町までで可)が記載されている名簿を提出してください。

※個人申請の場合不要

主な芸術文化活動歴

令和8年4月1日時点において県内で1年以上継続的な文化活動の経歴を有している必要があります。

令和2 2 特別公演・チャリティコンサート 〇〇ホール 神戸市

令和3 10 第10回定期演奏会 〇〇ホール 姫路市

令和4 10 第11回定期演奏会 〇〇ホール 尼崎市

令和5 10 第12回定期演奏会 〇〇ホール 西宮市

令和6 10 第13回定期演奏会 〇〇ホール 明石市

主な受賞歴(芸術文化関係)

選択してください 選択 表彰名

選択してください 選択 表彰名

選択してください 選択 表彰名

次へ

一時保存

「次へ」を押すと、Step 2の画面へ進みます。

Step 2 : 申請書・事業計画書入力



Step 1

申請者概要入力



Step 2

申請書・事業計画書入力



Step 3

収支予算書入力



Step 4

誓約書・チェックシート

2. 交付申請書・事業計画書・出版物配布計画表（「出版物事業」選択時のみ表示）について入力してください。

事業区分*

公演・展示事業 出版事業

事業名*

第14回ひょうご管弦楽団定期演奏

事業名フリガナ*

ダイジュウヨンカイヒョウゴカン:

主催者*

ひょうご管弦楽団

個人の場合は申請者名を、団体の場合は団体名を記入してください。

主催者フリガナ*

ヒョウゴカンゲンカクダン

ボックスをクリックするとカレンダーが表示されるので、任意の日付を選択してください。

実施期間開始日*

2026-08-04

実施期間終了日*

2026-08-04

実施期間は、令和8年4月1日~令和9年3月31日までとすることが要件です。

2026年8月						
日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

>で翌月、>>で翌年に切り替え

事業期間開始日*

2026-07-04

事業期間終了日*

2026-09-04

会場*

〇〇市民会館 中ホール

会場所在地検索

会場所在市町（左記虫眼鏡ボタンを押して選択してください）

検索



神戸市

事業の趣旨・目的*

団員の活動成果を発表するとともに、広く県民がクラシック音楽に親しむ機会を提供することにより、文化の振興に寄与する。

本事業は、県民の芸術文化の振興が目的であることを踏まえてご記入ください。

出演者・出品者*

ひょうご管弦楽団 60名

事業内容*

ブラームス作曲「ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77」
ベートーヴェン作曲「交響曲第7番 イ長調 作品92」
指揮：〇〇〇〇
ヴァイオリン：〇〇〇〇
管弦楽団：ひょうご管弦楽団

・展示事業の場合は、展示作品のテーマ・作品数等 ・公演事業の場合は、公演演目のテーマ・あらすじ・出演者等 ・出版事業の場合は、作品掲載数・あらすじ等、事業の内容がわかるようになるべく詳細に記入してください。

入場者（発行部）数

-

600

+

公演・展示事業は入場予定者数を、出版事業は出版予定部数(100部以上が要件)を記入してください。

〈公演展示事業〉人 〈出版事業〉部

← 戻る

→ 次へ

|| 一時保存

「次へ」を押すと、Step 3の画面へ進みます。

Step 2-2: 申請書・事業計画書入力【出版事業の場合】

出版事業で申請の場合は、以下、出版物配布計画表にも記載ください。

公演・展示事業では出版物は補助対象ではありません。

出版物配布計画表

出版物名*

詩集「○○○○○」

発行部数

300

部

販売価格

2000

円

無償配布

※無償配布の半数以上を、県内の学校や図書館のような公的機関（不特定多数の人が閲覧可）へ配布してください。
※配布日については、予定で構いませんので具体的な日にちを記入ください。

[県内の公的機関]

配布先	配布日	部数	
○○新聞社	2026-06-05	20	
○○公民館	2026-06-06	20	
○○市役所	2026-06-06	20	
○○図書館	2026-06-06	20	
○○市内の全小学校（各1冊）	2026-06-06	30	+

県内公的機関無償配布部数 合計

110

部

+を押すと行を追加できます。

[その他]

配布先	配布日	部数	
関係団体	2026-07-01	50	
知人・友人	2026-07-02	40	+

その他無償配布部数 合計

90

部

無償配布部数 合計

200

部

有償頒布（販売）

販売部数

80

売上金額

160000

在庫

在庫部数

部

売上見込金額

円 (販売価格×在庫部数) ②

合計

販売額合計

円 ①+② ※収入の出版物売上欄に計上する

配布部数合計

部 (無償配布+有償頒布+在庫) (発行部数と一致)

← 戻る → 次へ || 一時保存

「次へ」を押すと、Step 3 の画面へ進みます。

Step 3 : 収支予算書入力

①
Step 1
申請者概要入力

②
Step 2
申請書・事業計画書入力

③
Step 3
収支予算書入力

④
Step 4
誓約書・チェックシート

3. 収支予算書について入力してください。

1 収入の部 (単位:円)

<p>入場料</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">450000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p>出版物売上</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">0</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p>寄付・協賛・広告料</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">120000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p>その他収入</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">50000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p>自己負担金</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">280000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table>	-	450000	+	-	0	+	-	120000	+	-	50000	+	-	280000	+	<p>入場料摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">一般1,000円×400人、学生500円×10</div> <p><small>招待者数もご記入ください。人数の合計は、事業計画書の入場者数と一致させてください。</small></p> <p>出版物売上摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> </div> <p>寄付・協賛・広告料摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">協賛金100,000円、広告料20,000円</div> <p>その他収入摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">CD売上 1,000円×50枚</div> <p>自己負担金摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">会員の参加料150,000円、団体自己負担金 <small>会員の出品料、参加料、会費等は自己負担金に計上してください。</small></div> <p>県補助金交付予定額</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 80%;"></td><td style="width: 20%; text-align: center;">100000</td></tr></table> <p>収入合計額</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 80%;"></td><td style="width: 20%; text-align: center;">1000000</td></tr></table> <p><small>収入合計額と支出合計額が一致している必要がありませぬ。</small></p>		100000		1000000
-	450000	+																		
-	0	+																		
-	120000	+																		
-	50000	+																		
-	280000	+																		
	100000																			
	1000000																			

2 支出の部

<p>会場基本使用料</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">300000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p><small>※公演・展示事業申請者のみ記入</small></p>	-	300000	+	<p>会場基本使用料摘要</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">〇〇市民会館中ホールの使用料</div> <p><small>【設備使用料】、【技術人件費】のみの申請はできません。</small></p>	<p>設備使用料</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 80%;"></td><td style="width: 20%; text-align: center;">80000</td></tr></table> <p><small>(音響設備・照明設備・舞台装置) ※公演・展示事業申請者のみ記入</small></p>		80000						
-	300000	+											
	80000												
<p>技術人件費</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 80%;"></td><td style="width: 20%; text-align: center;">50000</td></tr></table> <p><small>(音響設備・照明設備・舞台装置) ※公演・展示事業申請者のみ記入</small></p>		50000	<p>会場付技術人件費</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">50000</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table>	-	50000	+	<p>持込機材使用料</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">0</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table> <p>持込機材技術人件費</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">-</td><td style="width: 40%; text-align: center;">0</td><td style="width: 30%; text-align: center;">+</td></tr></table>	-	0	+	-	0	+
	50000												
-	50000	+											
-	0	+											
-	0	+											

県補助金交付予定額は「支出の部」の補助対象経費小計の額に応じて自動で表示されます。

- 【補助対象経費の総額】** **【補助金額】**
- ・ 6万円以上 10万円未満 → 3万円
 - ・ 10万円以上 20万円未満 → 5万円
 - ・ 20万円以上 50万円未満 → 10万円
 - ・ 50万円以上 → 15万円

会場設備使用料、持込機材使用料を入力すると自動で合計額が表示されます。

会場付技術人件費、持込機材技術人件費を入力すると自動で合計額が表示されます。

印刷費

- 0 +

(文芸・美術作品出版)
※出版事業申請者のみ記入

印刷費摘要

公演展示事業では、印刷費は対象経費となりません。

補助対象経費小計

430000

その他事業にかかる経費

- 570000 +

その他事業にかかる経費摘要

案内状印刷費、プログラム印刷費、出

「その他事業にかかる経費」には、補助対象経費以外の経費を記入してください。※飲食にかかる経費やパーティー等の経費など公金で賄うことがふさわしくない経費は記入しないでください。

支出合計額

1000000

← 戻る → 次へ || 一時保存

「次へ」を押すと、Step 4 の画面へ進みます。

Step 4 : 誓約書・チェックシート入力



誓約書

暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力するため、また、補助金申請時の留意事項について、下記のとおり誓約します。なお、誓約事項に関し、県が行う一切の措置に異議なく同意します。*

誓約します

- 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力することについて
(1) 条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第3号に規定する暴力団員に該当しないこと。
(2) 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に掲げる者に該当しないこと。
(3) 間接補助事業を行う場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者に対して間接補助金を交付しないこと。また、業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者をその受託者とししないこと。
(4) 知事が、上記(1)又は(2)を確認するため、必要な事項を兵庫県警察本部長に照会すること、及び当該照会に係る回答の内容を他の補助事業における暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用し、又は兵庫県公営企業管理者及び兵庫県病院事業管理者に提供することについて、異議を述べないこと。

2 補助金申請時の留意事項について

- 兵庫県県民生活部補助金交付要綱第15条に基づき県が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第15条 知事は、補助事業者又は間接補助事業者が、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。

- 法令並びにこの要綱及び当該補助事業に係る要綱、要領その他の規程の規定に違反したとき。
- 補助金又は間接補助金を補助事業又は間接補助事業以外の用途に使用したとき。
- 交付決定の内容及びこれに付した条件に違反したとき。
- 偽りその他不正な手段により補助金又は間接補助金の交付を受けたとき。
- 暴力団等であるとき。
- 知事は、前項の取消しを決定した場合には、その旨を補助金交付決定取消通知書（様式第11号）により当該補助事業者へ通知するものとする。
- 知事は、第1項の取消しを決定した場合には、その旨及びその取消事由、その取消しに係る補助事業者又は間接補助事業者の名称その他知事が必要と認める事項を公表することができる。
- 前項の規定による公表は、その取消事由が悪質かつ重大である場合その他の知事が必要と認める場合に行うものとする。

- 地方自治法第221条第2項に基づき県が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第221条 2 普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、工事の請負契約者、物品の納入者、補助金、交付金、貸付金等の交付若しくは貸付けを受けた者（補助金、交付金、貸付金等の終局の受領者を含む。）又は調査、試験、研究等の委託を受けた者に対して、その状況を調査し、又は報告を徴することができる。

提出する書類について、次の確認事項をチェックしてください。

申請書記載内容について以下の項目をご確認の上、
チェックしてください。

補助対象者について*

- 代表者または団体事務局の住所は県内である
- (団体の場合) 構成員の半数以上が県内在住である
- 令和8年4月1日時点において、申請者(団体)自身が1年以上継続的に県内で創作成果や活動成果を発表している、又は県内のコンクール等への出演、出品歴がある
- 営利を目的とする個人、団体ではない
- 令和7年度の「芸術文化活動機会促進事業」により補助を受けていない
- グループで行う事業は団体として申請をしている

補助対象事業について*

- 申請事業は、自らの創作活動を発表する事業である(申請団体構成員外の出演や出品が全体の半数以上を占める事業は対象外)
- 県内で一般県民に公開する事業である(県外及び鑑賞者が限定される事業は対象外)
- 他の行政機関等から支援を受けていない(補助金、会場使用料の減免含む)
- 宣伝や営利を目的とした事業ではない
- 寄付や募金を目的とした慈善事業ではない
- (出版事業) 出版部数は100部以上である
- (出版事業) 無償配布部数の半数は県内の公的な機関に配布する予定である
- (出版事業) 構成会員の作品が全体の半数以上を占めている
- 手引きp.6に記載の「補助事業である旨」等の表記について確認した

補助対象経費について*

- 会場使用料を計上している(設備使用料、技術人件費のみの申請は不可)
- 設備使用料は会場使用に付属するものである(会場案内等の看板、録音・録画に関するもの等は対象外)
- 技術人件費は技術専門家(業者)に支払うものである
- 技術人件費は設備使用に伴うものである(運搬費、設置・撤去費、演出プラン料等は対象外)
- (出版事業) 対象経費に計上しているのは「印刷費」である(印刷費に含まれる発送料等は対象外)
- 対象経費の支払いは令和8年度中に行うものである(会場規定による予約金等の前払いは除く)

- 申請事業について本年度に国、県、市町等の他の補助事業へも申請している、または申請を予定している。

補助事業名

- 令和6年度以前に本県が行う「芸術文化活動機会促進事業」の補助を受けたことがある

過去助成年度

「確認」ボタンを押すと、これまでの入力内容が一覧で表示されます。
確認の後、「回答」ボタンを押してください。

芸術文化活動機会促進事業 当初申請フォーム

芸術文化活動機会促進事業の申請を受けました。

受付番号は、20260309001 です。

今後、事務局にて、申請内容の確認・審査を行います。

以下のボタンから申請書の控えを出力することができます。

「当初申請帳票(公演・展示事業)」を選択ください。

引き続き、補助金の振込口座の登録のため、

過去に債権者登録がお済みでない方、または過去の債権者登録の内容に変更のある方は、

債権者登録オンライン申請へお進みください。

兵庫県/債権者登録オンライン申請について

※「利用の手引き」16ページもあわせて確認ください。

※債権者登録申請がなければ交付決定できません。受付期間内に忘れずに申請ください。

兵庫県では行政手続のオンライン化を推進しています。

オンライン申請を利用される方にとって、より使いやすいものに改善するため、アンケートにご協力をお願いします。

当初申請帳票(公演・展示事業)

出力

この画面が表示されたら当初申請完了です。
併せて「申請受付完了」メールが送られますのでご確認ください。

※申請内容をPDFで出力する場合は「出力ボタン」を押下。